

District 2770



イマジン

ロータリー

会長：小林 賢弘  
幹事：北林 隆一

## Weekly Report

2022~2023 越谷東RC運営方針

●感謝と恩返しの輪を広げよう

2022~2023 RIテーマ

●イマジン ロータリー

越谷東  
ロータリークラブ

創立1987年5月18日



〈例会日〉 毎週木曜日 12:30~13:30  
〈事務局〉 〒343-0813 越谷市越ヶ谷3-7-1 (NTT東日本 越谷ビル2F)  
☎ 048-965-2037 ☎ 048-965-2011  
<http://www.koshigayahigashi-rc.org/> E-mail:info@koshigayahigashi-rc.org

## 第1733回例会 2023年5月25日

司会：会場運営委員会／守屋トミー  
会報No.1519号／担当：委員一同

会員数：56名／出席数：36名  
出席率：70.60%

## 青少年奉仕月間 本日のビジターゲスト



埼玉県スキー連盟所属 全日本B級指導員 若林 茂 様

- ◆黙 想
- ◆開会点鐘 会長 小林 賢弘
- ◆ロータリーソング斉唱「それこそロータリー」
- ◆クラブソング斉唱 「クラブ賛歌」(3番)
- ◆会長挨拶 会長 小林 賢弘
- ◆幹事報告 幹事 北林 隆一
- ◆委員会報告 副幹事 橋本 政行
- ◆新規奉仕事業(フラットロケーション支援)について  
青少年奉仕委員会 畔上 順平
- ◆外部卓話 「スキーの魅力と健康維持」  
埼玉県スキー連盟所属 全日本B級指導員 若林 茂 様
- ◆スマイル報告 社会奉仕委員会 鈴木 一朗
- ◆出席報告 出席委員会 栗屋 裕二
- ◆閉会点鐘 会長 小林 賢弘



会長挨拶

会長 小林 賢弘

私についてお話しするシリーズ「バンドマン編」は先週時間の都合上今日に持ち越され、大団円とはなりませんがついに最終回を迎えます。



幻のパンクバンド「SOAP OPERA」(ソープオペラ)の解散後、私・矢沢・阿部の3人は自分たちが本当にやりたいことが何なのかを見つめ直し、ロックを突き詰めようと書き溜めた曲のレコーディングに励みデモテープをレコード会社に送っていました。そしてTHE NEMESIS(ネメシス)の楽曲に興味を持って唯一返事をくれた吉村というおっさんに会いに私と矢沢は目黒のホリプロ本社を訪ねました。ホリプロ=アイドルという感覚しか持ち合わせていなかった私たちは「おれたちはアイドルじゃねえ！」と腹は立ちましたが、まあ一応行っただけ行ってみようか

ということになったのです。

ロックミュージシャンとしてアイドル事務所に殴り込むつもりでいた私たちは、とにかくなめられたら終わりだという後から思えば狂っているとしか思えない態度を貫きました。個室に通され可愛い女の子がお茶を出してくれた時も「君なかなか可愛いね。アイドルになれるんじゃないの?」と言ってからかっていたら「今度デビューすることになったんです。よろしくお願いします。」と言われ「げっ本物だ」と腰を抜かしそうになりました。彼女は仁藤優子というデビュー前のアイドルでした。動揺しましたが「君もか、俺たちはロックバンドでデビューするんだよ。」と何とか強気を取り戻すと「頑張ってくださいねー♡」とキュートな笑顔で励ましてくれた上にサイン入りポスターを2人分くれました。全身に嫌な汗をかいていると、今度は20代らしきいかにも業界人といった風体の奴が入って来て「吉村さんは急用で出かけたから代わりに話を聞くよ」と言うのです。ロン毛でセーターを背中に掛けて胸の前で結んでいるといったマンガみたいな軽薄な野郎で、カチンときた矢沢が「吉村さんに呼ばれたから来たんだけど。話を聞くのはこっちだぜ」と強気に出ました。矢沢の生意気な態度に「口の利き方も知らねーガキ共が」とキレて、暫くの時間ぼろクソな罵詈雑言を浴びせられました。その場で私たちのデモテープを再生して愛おしい我が子のような楽曲をねちねち貶し始め、終いには矢沢のギターソロ（これは「テストパターン」という曲のソロフレーズで、展開に悩んでいた矢沢が飲み過ぎて寝てしまい、朝方目が覚めた時に突然思いついたフレーズを1発録りしたものでした。神懸った速弾きで後にも先にも二度とは弾けませんでした。）を「こんなフレーズいまだき中学生でも弾くぞ」と言われた時には、ここまでキレそうになる矢沢を穏便になだめる方向にいた私が「ふざけるな!」と立ち上がったのと同時に、矢沢が机を蹴り飛ばしそいつに殴りかかりました。さすがに暴力沙汰はまずいと思った私は、矢沢をそいつから引き離して「もう行こうぜ」と帰ろうとすると「てめえら、こんなふざけた真似してただで済むと思うなよ。どこ廻ってもだめなようにしてやる。ホリプロなめんじゃねえぞ!」と脅してきたので「上等だ。やってみろクソ野郎!」と捨て台詞を残して帰りました。

次の日、吉村さんから矢沢に電話がかかってきたので、頭を冷やして翌週ホリプロの近くの喫茶店で会う約束ができました。ようやく会えた吉村さんは、穏やかで優しげな少し禿げた50代のおっさんでした。長い

手紙に書いてくれたように私たちの曲を面白いと評価してくれたのですが、ホリプロが採用するのは曲を作った私と矢沢だけで阿部はいらない。ホリプロの用意したボーカルとドラマーとバンドを組み、プロが作曲した曲をやるというものでした。阿部の伸びしろが考慮されないのはプロの世界の厳しさだと譲れても、私たちの曲を評価してくれたのにその曲をやれないことはどうしても納得できませんでした。どうやらホリプロは当時アルフィーのようなバンドを作りたかったようで、私たちの他に2つバンドをデビューさせようとしていたそうです。「我慢していればいつかやりたいことができるようになるよ」と吉村さんは言ってくれました。

ホリプロは多くの事務所のような不安定な出来高制ではなく、初めから固定給で5万円もらえる社会保険完備の完全雇用でした。後に業界人から聞いたところ、何の実績もない新人としては当時破格の好条件だったようです。吉村さんも嫌っていたのか、若い社員にブチ切れた私たちを叱りもせず丁寧に説明してくれました。大きなチャンスだとは思いましたが、阿部に何と言えいいのかが頭をよぎり、その場で「よろしくお願いします」とはどうしても言えませんでした。黙り込んでしまった私たちが条件面に不満なのかと思ったようで、「廣済堂出版という会社が新しく事務所を作ったから、条件はうちより落ちると思うけどそっちでも話を聞いてみたらいい」と吉村さんは言ってくれました。電話を入れておいてくれた廣済堂出版の坂本さんをその足で訪ね話を聞くことができましたが、「出来高制で収入は当分ゼロを覚悟しなさい」と言われました。デモテープを送りますと言って家路につきました。二人とも村田荘に着くまで終始無言で考え込んでいました。私はバンドの顔と言えるボーカルが私と矢沢ではインパクトなどある訳もなく、曲だけで他人をねじ伏せる個性があるとも思えず、吉村さんの言う通りだと素直に思いました。松本コーちゃんが歌っていれば、ネメシス全員でホリプロからデビューできたのではないかと今更ながら思って深く落ち込みました。これが私たちの間で長く「ホリプロ事件」として語られた一部始終です。

ホリプロ事件を経験した私は、今まで考えもしなかった自分のバンドマンとして、ミュージシャンとしての可能性とセンスや才能について深く考えるようになりました。矢沢は疑うことのない天才だが自分はどうか?演奏は少しは上達するとしても、この先一生涯曲を書き続けることができるのか?もう既に新し

い曲が生み苦しんでいる私にこの道で将来はあるのか？向こう2・3年はまだ書けたとしても20年30年後まで書けるのか？などと考えていたら、ここに至るまで何度もあったメンバーの脱退・バンドの解散・活動不能の時に決まって私は「こんなもんじゃない」と思って何度もやり直してきました。しかしこの時私は初めて「こんなもんじゃない」と思えませんでした。バンドをやってきて初めて「こんなものなのかな」と思ってしまったのです。矢沢と武蔵境の雀荘で初めて出会った日からおよそ5年間、全ての情熱を注いできたバンドマンとしての私が終わった瞬間でした。

さて、この次どうしようという時に必ず現れる私の放浪癖ですが、この時は1週間ほどバイクに乗って東北地方を彷徨ってきました。岩手県側から八幡平を秋田県側に抜けて、鹿角市を通り青森県に入って十和田湖の湖畔で湖を見ながらぼうっとしていました。野宿して2日目に、バンドでやり残したことは何一つないことに気づいた私は、卒業してそろそろ働くかと結論を出しました。村田荘に帰ると矢沢は少し淋しそうな顔をしましたが、私の決断を賛成してくれました。

就職活動は何一つしませんでした。当時はバブル景気の末期、空前の売り手市場だったツキもあり、あの卒業するまでバンドのマネージャーをやってくれたサークルの先輩我満さんに相談すると、すぐに勤務先の証券会社で面接の席をセッティングしてくれました。難なく面接に合格し、働く決断をしてから1週間もかからず、山一証券系列の協立証券に入社が決定しました。すでに卒業式も終わっていた入社式の5日前のことでした。

他のメンバーのその後ですが、ドラマーの阿部は1年留年後、私と一緒に卒業。父親のコネで東証1部上場の大豊建設に入社しました。ギターの矢沢はギタリストとしての結果を出すため、大学に最長の8年間しぶとく在籍し、ホリプロの吉村さんのお世話になり、ホリプロ所属歌手のレコーディングに数回参加。プロのスタジオミュージシャンとしてレコードジャケットに自分の名前をクレジットしました。大学卒業後、故郷の新潟に帰り父親の勤務先であるNST（新潟総合テレビ）にコネで入社。ビデオカメラマンとして番組制作に携わりました。ソープオペラのボーカルさゆりは、東芝EMI入社後の消息は不明。メジャーデビューの夢は叶わなかったようです。

都合6回にわたってお話ししてきましたバンドマン編は以上で終了となります。長い間お付き合いいただきありがとうございました。

## 幹事報告

幹事 北林 隆一

幹事報告させていただきます。

次回の例会は、6月1日(木)、フレンズの近況報告及び福田悠一会員のイニシエーションスピーチとなります。

以上幹事報告でした。



## 新規奉仕事業 (フラットロケーション支援)について

青少年奉仕委員会 畔上 順平



先日の理事会でご承認いただき、例会にて直接ご案内もいただきました、商・福連携イベント「フラットロケーション」が今週末に開催されます。天気も良さそうなので、絶好のイベント日和となりそうです。

我々東クラブはイベントの中で、越谷東インターアクトクラブの高校生と共に、募金活動やゴミ拾い等の奉仕活動のお手伝いをするようになっております。メンバー専用の待機スペースもご用意いただいておりますので、イベントを楽しみながらお過ごしいただきたいと思っております。

### 【奥の細道 芭蕉】(羽黒山)

ありがたや 雪をかほらす 南谷  
ありがたいことだ。この南谷まで残り雪の涼しさがほのかに立ち込めている。(出席委員会)

## スマイル報告

社会奉仕委員会 鈴木 一郎

今 回	20,000円
累 計	797,000円

### 次の例会の案内

第1734回 6月1日

### 結婚・誕生祝

イニシエーションスピーチ:福田悠一会員  
卓話:小野 祐輔 君・松岡 豪 君(フレンズ)

## 外部卓話

# スキーの魅力と健康維持



埼玉県スキー連盟所属 全日本B級指導員 若林 茂 様

皆さんこんにちは。ご紹介にあずかりました若林です。コロナ感染もようやく少なくなりましたね。

今年の2月11・12日ロータリークラブさんのスキー旅行に参加させて頂きました。場所は日光湯元スキー場で、参加の皆さんはゲレンデを自由に滑っていましたね。又ホテルでは、夕食後幹事さんの計らいで会長さんを始め参加の皆さんとのコミュニケーションを取っていただき、楽しいスキー旅行でした。その後小林会長さんから講話の依頼があり、私のプロフィールと3つのチャレンジ（資格、インストラクター、マスターズ技術選手権大会）を、お話ししたいと思います。よろしく願いいたします。

### プロフィール

- 若林 茂 昭和15年8月16日生まれ82歳と9ヶ月の爺です。北海道美瑛町に生れ純粋な道産子です。
- 美瑛町は北海道中心部に位置し旭川市の近くで、観光地で美瑛―富良野ルート有名です。北海道に出かけた時には是非寄って下さい。
- スキー歴は4歳の頃父親に教わりました。一般スキーヤーで自己流で楽しんでいました。

### 資格のチャレンジ

- スキー資格とるきっかけは、新潟県須原スキー場へ行き宿泊した主人がスキー学校の先生で、資格とるよう進められ全日本スキー連盟公認2級1級テストに合格する事ができました。
- 越谷市スキー連盟にの会員になり本格的にスキーを始める  
全日本スキー連盟公認準指導員、C級検定員取得  
全日本スキー連盟公認正指導員、B級検定員取得  
自動車普通免許取得60歳スキー活動のため（一発合格、50万）  
上級救命技能士取得61歳（講習中のけがの応急処置対応）

文部科学大臣認定スポーツ指導員認定取得62歳

### インストラクターのチャレンジ

- 日本職業スキー連盟福島県土方スキースクール
- 全日本スキー連盟長野県プランシュ鷹山スキー学校63歳～72歳10年間勤務（スキー学校の先生方の指導）
- スキー学校退職後、軽井沢バス事故でスキー指導の機会が少なくなり技術選手権大会に挑戦する事にしました。

### マスターズ技術選手権大会のチャレンジ

東京都オープンマスターズ技術選手権大会に2018年(77歳)～2023年(82歳)まで、優勝6連覇達成(マスターズ日本で一番大)

2018年埼玉県シニア技術選手権大会優勝

- チャレンジした結果
- 越谷市体育奨励賞4回受賞（埼玉県優勝、関東大会2位、全日本選手権3位になり）、今年3月越谷市広報掲載されています。
- 東武読売新聞にスキー技術選手権大会連関に関するインタビュー記事、写真を新聞に掲載されました。
- これからもマスターズ技術選手権大会10連覇に向かってチャレンジして行きたいとおもいます。

### 健康維持

最近中高年の姿勢が悪いので次の運動をすることにより、膝と腰痛が緩和される。胸をはり背筋を伸ばし顎少し上げ遠くを見ながら歩くことを続ける事。無理せずに健康に気に付けて頑張りましょう。

今日はお付き合いありがとうございました。

